

※一部非公開

2020（令和2）年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース
教科教育専攻 社会科教育専修

注 意 事 項

1. 受験番号を解答用紙の所定の欄に記入すること。
2. 解答は、必ず解答用紙に記入すること。
3. 解答用紙の他に、下書き用紙を配付するので、取り違えないよう注意すること。
4. 解答時間は、120分である。
5. 横書き、鉛筆（シャープペンシルを含む）書きにすること。

問題

資料1は、葉杖健太郎（はづえ けんたろう）氏の「学童保育はいかにかわってきたか」（『都市問題』、後藤・安田記念東京都市研究所、2014年、12ページ～16ページからの抜粋）です。資料2は、「日本国憲法第25条及び子どもの権利条約について」です。これを読み、以下の各問に答えなさい。

問1 学童保育をめぐる問題点について、資料1の筆者の考えを簡潔にまとめなさい。（400字程度）

問2 学童保育は、資料2で示された人権保障とどのように関わっているのか説明しなさい。（600字程度）

問3 子どもの人権を保障するための今後の取り組みについて、あなたの見解を具体的に述べなさい。（800字程度）

非公開

非公開

非公開

(ユニセフ URL:https://www.unicef.or.jp/about_unicef/about_rig.html, 2019/07/16, 抜粋・一部改編)

2020（令和2）年度入学試験問題（推薦入試Ⅱ）

小論文

教育学部 学校教育教員養成課程 小学校教育コース

教科教育専攻 社会科教育専修

出題の意図

この小論文は、琉球大学のアドミッション・ポリシーに基づき、教育学部・学校教育教員養成課程が求める、将来教師として教育に従事するために必要な教育の理念と実践を広く深く学ぶ意識と資質について評価するものである。すなわち、資料（社会科学的な内容）に対して、その内容を正確に読解し、そこから得られた認識を基に設問の趣旨を踏まえて合理的に考察し、それを的確に論述する構想力と表現力について、問うものである。